

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ 1 支援
2023 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2354
研究開発課題名	全船 3 次元モデル生成技術及びそれを活用した設計・建造支援システムの開発～3 次元モデル普及で造船業に革新的変革を誘起する研究開発～
研究代表者	海上技術安全研究所 構造・産業システム系 研究員 森下 瑞生

総合評価

ニーズ元省庁の研究開発テーマに合致しており、造船において設計段階の効率化の効果は非常に大きいため期待できる技術である。研究開発は順調に進展していると考える。一方で販売戦略や顧客ターゲティングは検討の余地があるため、事業化およびその後の事業拡大を目指してビジネス面の検討を進めることを期待する。

以上